

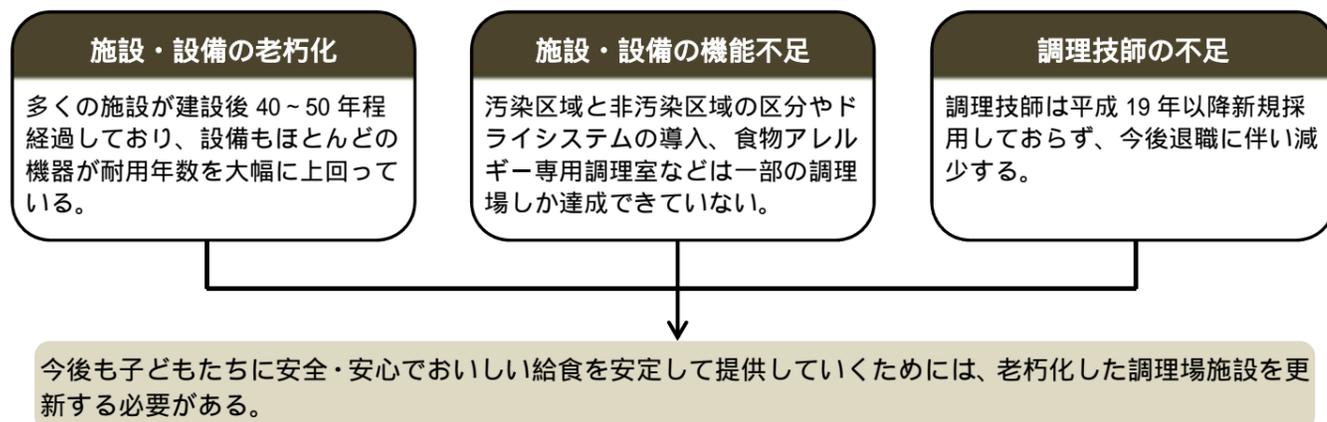
福井市学校給食施設整備基本構想の概要

はじめに 福井市では、幼稚園 15 園、小学校 50 校、中学校 23 校の園児・児童・生徒、教職員約 22,500 名に、3 力所の学校給食センターと 38 力所の単独調理校（学校給食室）により完全給食を提供している。現在、多くの給食施設で老朽化が進行し、また、最新の衛生管理基準に対応するため、早急な施設の整備が必要となっている。こうした背景から、今後の福井市全体の学校給食のあり方を示すため基本構想を策定した。

給食を取り巻く環境

食育基本法等の制定 } 学校給食は、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるため、学校における食育の推進に重要な役割を果たしている。
 栄養教諭制度の創設 }
 運営の合理化の推進 — 臨時職員の活用や民間委託の推進が図られている。

給食施設の現状と課題



給食施設整備の基本方針

(1)安全・安心でおいしい給食

学校給食衛生管理基準に基づき、ドライシステムの導入など衛生管理の充実を図り、食物アレルギー対応調理専用室を設け、安全でおいしい給食を提供する。

(2)食育の推進

栄養教諭等による食に関する指導や地場産農産物等の積極的活用を引き続き行い、給食センターには食育推進に資する機能を整備する。

(3)経済性・効率性に配慮した学校給食運営の推進

食育を重視しながらも、安全・安心に向けた施設の機能を低下させることなく、経済性・効率性に配慮して可能な限りの施設整備費や維持管理等の運営費の縮減を図る。

(4)切れ目のない学校給食の提供

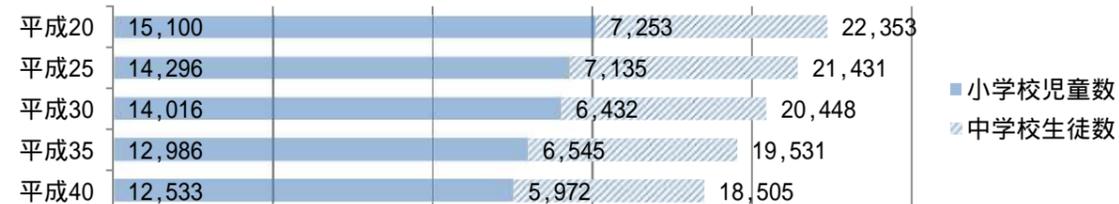
単独調理校や給食センターの建設中においても、給食を停止することなく、既存の施設から提供する。

(5)大規模災害への対応

施設自体の耐震化を強化するとともに、災害時でも炊き出し等対応可能な機能を備える。

給食実施体制の比較・検討

(1) 将来の児童・生徒数の推計



(2) 前提条件の設定、各パターンの比較・検討結果

	A「現状維持」 現在の調理場の方式を継続する	B「一部センター化」 一部の単独調理校を共同調理場方式に変更する	C「全部センター化」 市内全域を共同調理場方式で統一する
概要	単独調理校改修(合計 12,000 食) 新センター建設 (6,000 食) 南部センター改修 (3,600 食) 美山センター (300 食) 北部センターは廃止	単独調理校改修(合計 7,000 食) 新センター建設 (10,000 食) 南部センター改修 (3,600 食) 遠方地センター建設(1,000 食) 美山センター (300 食) 北部センターは廃止	新センター建設 (17,000 食) 南部センター改修 (3,600 食) 遠方地センター建設(1,000 食) 美山センター (300 食) 北部センターは廃止
安全 安心等	・単独調理校は給食を適温で提供できるが、全てを改修するには時間がかかる。 ・食中毒の発生リスクは高いが、感染範囲は最小限。	・単独調理校は給食を適温で提供できるが、全てを改修するには時間がかかる。 ・食中毒の発生リスク、感染範囲とも中程度。	・給食センターの再整備により、全児童生徒が早急に最新の衛生管理基準などの対象となる。 ・食中毒の発生リスクは低く抑えられるが、感染範囲は拡大する。
食育	・単独調理校は調理を身近に感じることができる。 ・学校に配置される栄養教諭は 19 人。	・単独調理校は調理を身近に感じることができる。 ・学校に配置される栄養教諭は 13 人。	・給食センターに食育推進に資する機能を整備する。 ・学校に配置される栄養教諭は 7 人。
経済性 効率性	イニシャルコスト 74.6 億円 ランニングコスト 430.0 億円 ライフサイクルコスト 504.6 億円	イニシャルコスト 70.2 億円 ランニングコスト 313.3 億円 ライフサイクルコスト 383.5 億円	イニシャルコスト 62.4 億円 ランニングコスト 234.6 億円 ライフサイクルコスト 297.0 億円
継続性	・一部の単独調理校の改修中に給食センターからの配送は困難。	・存続する単独調理校の改修中に給食センターから配送できる。	・給食センターの整備以外に大規模な工事が無い。
災害 対応	・単独調理校が多いため、炊き出しの効果は高い。	・単独調理校が残るため、炊き出しの効果は高い。	・センターに非常用電源などを設け、食事を避難所に配送する。

ランニングコストは 35 年間で計算

(3) 総合評価・方向性

定量的・定性的評価の結果、今後の児童数の変動や現施設の老朽化を考慮した上で、単独調理校のメリットを給食センターにいかしながら、「一部センター化」が望ましい。